



## 『すっきりとした気持ちで新年を迎えよう』

校長 奥野 秀夫

2学期は、暑かった9月からストーブや炬燵が必要なほど寒くなった12月まで、大変長い日々を過ごしてきました。



さあ、24日から冬休みですね。今年の休みは13日間あります。

かつては、大みそかから正月には家族が家にそろい、年越しそばを食べ、おせち料理を囲み、初詣に行くというのが通例でした。今ではその過ごし方も多様になり、海外旅行へ出かける人で混み合う空港や人であふれかえる渋谷駅前スクランブル交差点での年越しカウントダウンなどの光景も毎年風物詩になっています。

しかし、時代は変わっても、昔からの年末年始の風習にはそれぞれ意味が込められていることを意識したいものです。

例えば、「大掃除」。おめでたい正月を心身ともに清らかに、そして盛大に迎えるという日本人の心は、時代を超えて受け継がれています。身の回りの汚れを落とし、すがすがしい気持ちで正月を迎えるという意味合いはもちろんのこと、旧年の災厄を払い、嫌なことを忘れるという「年忘れ」のためにも、大掃除は大切な行いです。



家の中に散らかしたままにしている物があれば、ぜひ大晦日までに整理整頓してください。また、お家の方が大掃除する時には必ず手伝いましょう。身の回りがすっきりとすると気持ちが悪くなり、やる気が湧いてくると思います。



そして、「一年の計は元旦にあり」というように、新年の抱負を持つてほしいと思います。わが家では、昔から2日に新年の抱負を書き初めにします。近い将来達成したいことを具体的に書くのです。中学3年生なら「4月から〇〇高校に通います」などと書きます。皆さんもいかがですか。

充実した冬休みを過ごし、1月6日には元気な顔で登校してくれることを願っております。それではみなさん、少々早いですがメリークリスマス！  
そしてよいお年を！



# 全国学力学習状況調査結果

4月に3年生を対象として行われた全国学力学習状況調査の結果をご報告いたします。

## 【本校の正答率と全国平均正答率の比較】

- ◎：5ポイント以上上回ったら 「良好」
- ：0～5ポイント未満上回ったら 「おおむね良好」
- △：0～5ポイント未満下回ったら 「やや良好ではない」
- ▲：5ポイント以上下回った 「良好ではない」 のところ、



**本校の結果は、各教科 国語：○ 数学：○ 英語：○ でした。**

## 【各教科の現状と課題】

各教科とも、全体としては「おおむね良好」という結果が出ましたが、いくつかの領域、観点、分野によっては「やや良好ではない」という結果が出ており、今後の学習指導において改善の必要があります。

### （1）国語について

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の領域において本校の正答率が全国平均を大きく上回っていますが、これは国語の授業のはじめに漢字の書き取りを行い、三回に一度は漢字テストを実施するなど、漢字の知識の定着を図る取組を行ってきた成果が表れたと考えます。しかしながら、「書くこと」に関する能力は「やや良好ではない」という結果が出ており、特に「予め書かれた文の中に、適切な語句や例を加える」という設問についての回答力が低いということが分かりました。これについては、自分の意見を書いたり、互いの文章を読み、添削し合ったりする活動が不足していたことが原因と考えられます。今後は、「書くこと」に関する能力を高めるため、教科書の要約文を書く、筆者の文章に対しての意見文を書く、それらを相互に添削し適切な言語感覚を磨く、などの活動を行ってまいります。

### （2）数学について

「数と式」の領域において本校の正答率が全国平均を大きく上回っていますが、これは数学の授業の開始5分間で行っている復習用のミニプリントの取組の成果が表れたと考えます。しかしながら、「図形」「資料の活用」の領域においては、全国平均を下回っており、空間認知能力は、実物を見て触れて獲得される能力でもあるため、模型を積極的に活用する授業展開を心掛けてまいります。観点別では、「数学的な見方・考え方」が全国平均を下回っており、今後、応用問題へチャレンジする機会を積極的に提供してまいります。問題形式別では「記述式」が弱いため、グループ活動での話し合いで自分の考えを言語化したり、数学的な根拠について議論したりする機会を増やしてまいります。

### （3）英語について

「書くこと」の領域において本校の正答率が全国平均を大きく上回っていますが、これは授業でICTを活用しながら絵や写真などを英語で表現するだけでなく、それを英文として書き表すことを継続的に行ってきた成果が表れたと考えます。しかしながら、観点別に見ると「外国語表現の能力」、問題形式別に見ると「記述式」が全国平均を下回っており、これについては、授業の帯活動としてペアで1分間程度の会話を続ける活動を行ったり、年間指導計画におけるCAN-DOリストの「話すこと」「書くこと」に関する活動を見直したりすることで改善を図ってまいります。





組に加え、今後は各教科でもパソコンを活用する機会を増やしたいと思います。

1 1月から各教室に大型テレビが設置されたため、さらなるICTの活用を進めてまいります。

(4) 質問番号37「1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」

	1	2	3	4
本校	29.8	33.3	29.8	7.1
全国	29.3	45.5	20.0	4.9

質問番号38「1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか」

	1	2	3	4
本校	14.4	31.7	35.6	18.3
全国	18.1	37.7	32.4	11.6

質問番号39「1、2年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか」

	1	2	3	4
本校	25.6	40.7	22.4	11.2
全国	34.0	42.6	17.3	5.7

これらの質問により明らかになったこととしては、本校の教育活動において、授業などで知識や技能の習熟を図ることについてはある一定の成果をもたらすことができているものの、生徒が自ら進んで自分たちの考えを述べたり、生徒同士がお互いの意見を交換しあう中で考えを深めたりするところまでできていないということです。すなわち、新学習指導要領が掲げる三つの柱の「学びに向かう力・人間性の涵養」や「思考力・判断力・表現力等の育成」の面において、さらなる指導の工夫や改善が必要であると考えます。職員間で共通理解を図り、特定の教科や活動だけではなく、全教育活動でこれらの力を育てていきたいと思ひます。

## 1、2月の主な行事予定

毎週水曜日放課後はノー部活デーです

1月	7 (金)	3年学年末試験	
6 (月)	10 (月)	3年学年末試験 集金日	
8 (水)	12 (水)	3年公立前期選抜	
15 (水)	13 (木)	3年公立前期選抜	
21 (火)	18 (火)	1、2年学年末試験	
27 (月)	19 (水)	1、2年学年末試験 ヘルシースクール講演会	
30 (木)	25 (火)	1、2年到達度試験 3年公立後期出願	
2月	28 (金)	3年給食最終日 学校運営協議会	
3 (月)		3年公立前期出願	
5 (水)		定例研 オープンスクール	